

私立大学図書館協会 2014年度第1回常任幹事会議事要録

日 時：2014年4月11日（金） 14時00分～17時00分

場 所：立命館大学衣笠キャンパス 至徳館4階403会議室

出席者：名簿のとおり

議事に先立ち、会長校挨拶の後、出席者の自己紹介が行われた。

新年度の異動により、西地区部会長校、愛知学院大学図書館情報センター・白石浩之館長および西地区監事校、広島修道大学図書館・豊田博昭館長が新たに参加された。

議事進行は、立命館大学図書館長・平野仁彦が担当した。

[報告事項]

1. 協会会務報告

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.4～5）にもとづき、報告が行われた。

2. 東地区部会会務報告

東地区部会長校（明治大学・菊池）より配付資料（p.6）にもとづき、報告が行われた。

3. 西地区部会会務報告

西地区部会長校（愛知学院大学・足立）より配付資料（p.7～10）にもとづき、報告が行われた。

4. 委員会報告

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.11）にもとづき、報告が行われた。

5. 協会関連事項報告

会長校（立命館大学・平野）より配付資料（p.12）にもとづき、報告が行われた。

6. 2014年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.13～15）にもとづき、報告が行われた。

7. 2014年度行事・会議予定

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.16）にもとづき、報告が行われた。

[協議事項]

1. 2013年度一般会計・特別会計決算報告（案）

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.17）にもとづき、2013年度第2回東西合同役員会（2014.3.7）以降に変更となった箇所を中心に説明が行われた。同決算につ

いては、2014年4月3日付で立教大学図書館が、同4月5日付で広島修道大学図書館が監査を行い、適正であったとの監査報告書が提出されており、協議の結果、異議なく承認された。

なお、監事校より、監査を終えての留意事項等（p.21）について説明が行われた。これを受け、繰越金の検証、役員校活動費運用内規の見直し、および委員会活動費の執行管理等について、今後検討を行うことが了承された。

## 2. 2014年度事業計画（案）

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.22～23）にもとづき、2013年度第2回東西合同役員会（2014.3.7）以降、大きな変更点はない旨の説明があり、異議なく承認された。

## 3. 2014年度一般会計・特別会計予算（案）

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.48～50）にもとづき、2013年度第2回東西合同役員会（2014.3.7）以降に変更となった箇所の説明が行われた。変更箇所は、決算確定に伴う繰越額のみである。この内容を確認し、協議の結果、異議なく承認された。

## 4. 会則改正（案）について

会長校（立命館大学・平野）より配付資料（p.27～39）にもとづき、説明が行われた。2013年度第2回東西合同役員会（2014.3.7）で出された諸質問への回答を文書の通り確認し、会長校補助については、総会で会則改正が承認されたとしても、補助上限について、時間をかけて検討する必要があることから、適用は次期会長校からということで進めていきたいとの提案が行われ、承認された。

## 5. 役員校活動費について

2013年度第2回東西合同役員会（2014.3.7）において提案のあった役員校活動費について会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.46～47）にもとづき、現状と考慮事項の説明が行われた。

種々意見交換の結果、現在の役員校活動費の各配分額を2倍にし、予算総枠を2,000千円とすることを東西合同役員会に提案していくことが承認された。あわせて、協会全体の財政構造だけではなく、東西地区部会の財政構造についても再検討頂くよう会長校（立命館大学・平野）より要望が出された。

## 6. 第75回（2014年度）総会・研究大会について

会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.40）にもとづき、2013年度第2回東西合同役員会（2014.3.7）以降に変更となった箇所はないとの説明が行われた。協議の結果、異議なく承認された。

## 7. 海外集合研修等について

国際図書館協力委員会委員長（関西大学・金）より、2014 年度海外集合研修の実施要領および国際図書館協力シンポジウム実施要領の改正案が提案された。

実施要領改正案については「諸経費」について見直す必要があるとの指摘があり、問題を整理し慎重に議論を重ねること、2014 年度の実施の際には当該委員会と会長校で事前協議をすること、その上で第 2 回常任幹事会（2014.12.5）において再度審議することとされた。

また、海外集合研修の参加資格について、同委員会委員長（関西大学・金）より委員会での議にもとづき「図書館長など教育職員を含めること」の提案説明が行われたが、種々意見交換の結果、2014 年度は 2012 年度までの原則に従って募集を行うこととされた。付帯して、参加資格についてはむしろ非正規職員等も含める方向で整理する必要があるとの意見も出された。

## 8. その他

委員会活動費について、会長校（立命館大学・武山）より配付資料（p.59）にもとづき、監査講評を受けての改善案の説明が行われた。「委員会活動費運用内規（案）」は、今後、役員会へ提案する方向で検討を進めることとされた。

### [懇談事項]

1. 2015 年度～2016 年度協会役員校、委員会委員および協会関連団体委員の選出について  
会長校（立命館大学・平野）より配付資料（p.41～43）の説明と確認が行われた。
2. 2015～2016 年度協会ホームページ委員会の構成について  
会長校（立命館大学・平野）より配付資料（p.44）の説明と確認が行われた。

以上、すべての議事を終了し、議長が閉会を宣した。

以上

### <配付資料>

- ・「私立大学図書館協会 2014 年度第 1 回常任幹事会」（p.1～60）

### <国際図書館協力委員会持参資料>

- ・ 2013 年度 海外集合研修報告
- ・ 資料一覧